

＜教育利用＞ ④ 1年道徳科の実践

【ガイドライン】（活用が考えられる例）

③グループの考えをまとめたり、アイデアを出す活動の途中段階で、生徒同士で一定の議論やまとめをした上で、足りない視点を見つけ議論を深める目的で活用させること。

【学習テーマ】

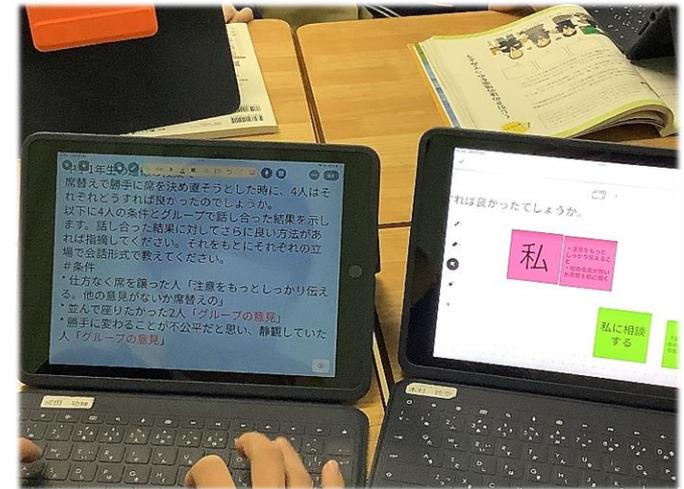
クラスの生活をよくするために（公正・公平）

【概要】

教師からプロンプトのひな型を生徒へ配付し、自分の意見が出てこない時や、自分の意見と異なる意見を知りたいときにChatGPTを活用するように促しました。また、グループで話し合い、まとめた意見をChatGPTに入力して、グループの考え以外の視点がないか確認し、意見を練り上げました。さらにChatGPTから出力された意見に納得できない場合は、再度提案させるようなプロンプトを入力しました。

【活用の流れや工夫点、生徒の様子等】

生徒たちはChatGPTが新たに指摘した視点について、再度検討し、自分たちの意見が妥当なものなのかを確認していました。他にも、普段使いで生徒が考察した内容をChatGPTに入力させ、他に何かあるかを聞いたり、批判させたりしています。



**You**  
 中学1年生の道徳の授業で  
 席替えで勝手に席を決め直そうとした時に、4人はそれぞれどうすれば良かったのでしょうか。  
 以下に4人の条件とグループで話し合った結果を示します。話し合った結果に対してさらに良い方法があれば整理してください。それをもとにそれぞれの立場で会話形式で教えてください。

**#条件**  
 ・仕方なく席を譲った人「勝手に席を譲ったので悔しいことを勇気を出して言おう。そして、席は最初が決まった席に返ろう」  
 ・並んで座りたかった2人「みんな好きな友達と近くに替われたいと思っていただけ、全員が都合の良い席替えはできない」  
 ・勝手に変わることが不公平だと思い、静観していた人「勝手に変わることが不公平だと思い、静観していた人「グループの意見」」

**ChatGPT**  
 このシナリオでは、生徒たちが席替えに関する様々な意見や感情を持っていることが明らかです。彼らがこれらの意見をどのように表現し、どのように問題解決に取り組むかを会話形式で示しましょう。

1. 仕方なく席を譲った人 (Aさん)  
 2. 並んで座りたかった2人 (BさんとCさん)  
 3. 勝手に変わることが不公平だと思い、静観していた人 (Dさん)

Aさん:「みんな、少し話があるんだけど、勝手に席を変えられて、正直言って悔しいをしたよ。僕たちは最初が決まった席に返るべきだと思うんだ。」  
 Bさん:「Aさん、ごめん。僕たちはただ一緒に座りたかったんだけど、全員が納得できる席替えは難しいね。」  
 Cさん:「そうだね。僕たちの行動がAさんを傷つけたなら、それは、さげすまれるべきだった。」